

関東支部だより

発行 2025年(令和7年)1月第39号

関東支部だより編集委員会

社友会事務局内

「2025年年頭のご挨拶」

関東支部 支部長 伊藤 謙一郎

明けましておめでとう御座います。今年が我々にとって素晴らしい年であります様に。

社友会事務所は、昨年末に帝劇ビルから品川インターシティC棟11階に移りました。心機一転ですね！

昨年は、元旦から“ぐらっ！”能登方面の「大震災」が有り、新年早々暗い気持ちになってしまいました。早く元に戻って欲しい、元気になってと願っていました／いますが、未だに全く改善されていない状況と聞きます。「日本」はどうしちゃったのだろうか？ 昨年一年で痛感致しました。

もしかしたら“衰退途上国”になってしまったのでしょうか？ 悲しいですが、政府を、国を頼ってはいけないのだな！と痛感しております。

我々高齢者は、昔の様には／思う様には動けません。しかし助けて欲しいと思うより、自ら生きていけ！

Make America Great Again/MAGA じゃ有りませんが、同様に考えております。

MSGA です。Make Shayukai Great Again ですね。

『天は自ら助くる者を助く』と言う気持ちで生きていけ！と言う事でしょう。その為には、まず、「高齢者」で無く【幸齢者】でいましょう！元気な【幸齢者】に共通する、その秘訣は、ポイントは「つながり」。次の3つでしょう！

- 1、日常に“楽しみ”がある
- 2、楽しみな「イベント」が、複数ある
- 3、人との繋がりが有る・小さくてもコミュニティに属している

私は、なぜか／お陰様でこれらの1、2、3とも“つながり”が有ります。特に『3』は、地区のシルバー人材センターに登録して10日前後／月、「駅前駐輪チェック」に携わっています。お陰様で「健康」になりました。

さて、皆さんはどうですか？ 恒例の全国大会を如何するかも問題になっております♪ 東京で開催するのが良いのか、地方間同士で開催するのが良いのか分かりませんが、昨年は、関東支部として、新潟、四日市、名古屋の色々な集まりに参加させて頂きました。

それらの会に参加して分かった事は、“余りにも当然ですが、“集まって話すのは楽しい！”でした。と言う事なので、可能な限り、各支部との交流を深めていければ良いと考えております。

さて今年の、関東支部のスケジュール概略は次の通りです。新年会、マイク眞木ライブ(4.5月頃)、春・秋の集い(4/8,11/11)、全国大会(6/12)、ビアパーティー(9/25)、鉄道博物館見学会(5/28)、宇都宮 LRT 乗車見学会(11/26)等々。

関東支部は楽しい活動をしたいと思っております。今年、そしてこれからずっと、社友会に参加いただき、元気な老後【幸齢者】として過ごしましょう！

その為には言わずもがなですが、皆様のご協力、ご参加が必須となりますね。色々な行事に多いにご参加いただき『幸齢者』で、いようでは有りませんか。



2025年度 前期行事

2025年の社友会支部行事は、年初恒例の「新年会・長寿慶祝会」(1月23日開催)から実施し、それ以降、いくつかの定例行事と臨時行事を企画しておりますので、会員の皆様の積極的な参加をお願いします。

【春の集い】

◆4月8日(火) 12時～14時【企画中】

【臨時行事:マイク眞木トーク&ライブ鑑賞会】

◆4、5月頃に予定されているライブに参加
・場 所:アイビーホール青学会館 3F シノメ
・会 費(予定): 会員7,000円、家族8,000円

* 行事詳細が決まりましたらお知らせいたします。

【臨時行事:鉄道博物館見学会】

◆5月28日(水) 14時～
・場 所:大宮鉄道博物館&大宮駅界隈での懇親会
・会 費:入場料 1,600円+懇親会 約4,000円

【全国大会】本部主催、関東支部協力

◆6月12日(木) 東京開催
・会 場:ホテルグランドヒル市ヶ谷 東館
講演会&懇親会11:00～12:00&12:30～14:30

【支部行事】 前号(38号)以降の支部行事報告です。

《秋の集い》 日比谷公園の紅葉を見ながら…



「秋の集い」が2024年11月14日の16:30から、日比谷サロンの2階貸し切りの立食ビュフェ形式で、参加者21名で開催されました。

開宴に先立ち、美術部の森下部長より、社友会の市川会長へ「5周年記念作品集」の贈呈式が行われ、次に、本日のゲストであるケイ・アンナさんが紹介され、伊藤支部長の乾杯で開宴となりました。

(支部幹事)

途中にケイさんのトークショーをまじえて、美味しい食事とお酒飲み放題プラス恒例の新潟の地酒を楽しみながら歓談が進む中、坂本支部長の中締めで開きとなりました。



【同好会だより】 同好会でシニアライフを楽しんでいます。

《昭和シェルOB美術展開催》 7回目の開催です。

第7回美術展を2024年12月3日から8日に亘り、「ギャラリー くぼた」にて開催致しました。今回は15名が参加、39点の出品があり、部員の創意と熱意が一段と感ぜられる作品展示でした。特に村上ヨシヒコさんの日展入選作品の出展は「ギャラリー くぼた」の他のフロア会場の展示者からも訪問を受け、賞賛をいただきました。

期間中は、「創部5周年記念作品集」を、来館者の



開催期間中の部員

(森下 伍朗さん)



方々に閲覧頂き、社友会の方々をはじめ、約90名の皆様のご来場と過大な評価を頂き、大変有意義な美術展でした。

開催前日の12月2日は、作品搬入展示後、社友会ホームページ担当者を交えた「ギャラリートーク」が開催され、部員が独創的な作品を生み出した過程を語りました。参加者の称賛は創作意力の一因と解釈し、気楽に生きることが健康を維持し、「縁」を大切にすることであると、一同、軽食会へと移行し歓談しました。

《村上さんの水彩画が日展に入賞》 おめでとうございます。

(村上 ヨシヒコさん)

美術部の村上ヨシヒコさんが第11回日展(令和6年度)第2科 洋画に入選されました。

画題 日本語:土に親しむ 英語: Joyful Gardening

種類 水彩画 サイズ:F80(155.5×122.0 cm)

基本テーマは「農業に光を」と考えています。私の祖父は農業一筋で、その日々の仕事の仕方が、今でも脳裏に残っています。

早朝、陽が昇ると畑に出て、家に入るのは農具を始末して、陽が落ちてからになります。その直向きな姿を思い浮かべながら描き進めたものです。



美術展のギャラリートークで入賞作品を説明する村上さん

《 歩こう会:2024年秋季活動報告 》

(保田 征士郎さん)

2024年11月は JR 戸塚駅から舞岡公園を散策してきました。参加者は8名でした。丁度、小学生たちの秋の遠足で賑わっていました。

12月は JR 高尾駅から八王子城址と多摩御陵を巡ってきました。参加者は6名で、快晴に恵まれ、城址では紅葉が残り、ボランティア・ガイドの懇切な案内を受けました。

累計の歩行距離は約12kmで、駅付近の飲食店でささやかな納会を開きました。



八王子城址 御主殿跡にて

《 俳句部:俳句吟行会(鎌倉) 》

(佐野 豊さん)



星野椿先生、松田美子先生と鎌倉虚子立子記念会にて

秋の陽ざしが一杯の2024年10月15日に古都鎌倉の長谷周辺の古寺、古刹を巡り 1年半ぶりの俳句吟行で句友6名が参加しました。コースは鎌倉駅より江ノ電で極楽寺駅下車にて極楽寺→極楽寺切り通し→御霊神社→光則寺と秋晴れの古刹を巡り昼食後は美子先生の待つ「虚子・立子記念館」にて1名が合流し7名での句会でした。

今回の吟行も即興で7句作という苦しい中での句会でしたが、句会後の講評では皆さん活気溢れる素敵な句が揃いましたと安堵の言葉を頂きました。

その後の歓談には、句会の大御所である星野椿先生も加わるなど貴重な俳句吟行の1日でありました。

【会員のページ】 記事や写真の寄稿を頂きました。皆さんの投稿をお待ちしています。

《 三信会改め貝友会開催 》 4年ぶりの開催です。

(川口 博久さん)

三信会がその名も由緒ある貝友会と改め、4年振りに日比谷中日ビルのシーボニア メンズクラブで2024年10月19日に32名が参集して開かれました。

次に事業再生等に多くの実績を有する奥野善彦弁護士のスピーチがあり、また、彫金の名工、工藤敏朗さんから数多くの自作ブローチが女性参加者全員に、男性には虫と貝のピンバッジがプレゼントされました。

故宮井・寺尾・佐藤(良)さんが務めた会長職を承継してきた佐竹(正)会長は開会の挨拶で「コロナ禍で休会していたが、矢張り旧友との再会を喜び昔話に興じて若返る場としての三信会は大切です。またその対象を全国のシェルに由縁の有る方々に広げて参加を呼び掛けたい。これからも年に1度以上は開催するので参加して旧交を暖めて頂きたい」と述べられました。



来春以降にはさらに多くの方の参加を得て継続開催していこうとの今回参加者の大意を得て、懇親会がまだまだ盛況のうちに散会となりました。



日比谷の三信ビルはシェル石油がオフィスで入居していました。解体前(2006年)三信ビルの写真。跡地は現在、東京ミッドタウン日比谷になっています。

《 秋の風物詩:代々木公園の紅葉と黄葉 》

((岡山 勝美さん)

2024年は気象の関係で、どこも紅葉の時期が遅くなっているようです。特に平地の色付きはバラバラです。明治神宮付近の秋の風物詩は、いつも神宮外苑のイチョウ並木の映像が流れますが、神宮に地続きの代々木公園はあまりメディアでは見られません。



写真は11月に撮影した代々木公園の秋景です。

《 故郷 新居浜についての思い出 》

(藤田 稔さん)

藤田稔さんから社友会ホームページに「太平洋戦争中 なぜ新居浜市は焼野原にならなかったか」と言うタイトルで3ページの投稿を頂きました。

藤田さんは昭和5年(1930年)愛媛県新居浜市垣生まれで、藤田さんの小学校、中学校時代の話、中学では必死に英語に取り組んで、ついに、新居浜市にできた捕虜収容所を訪問して、捕虜の青年との英語の交流等に結びついたことが綴られています。

新居浜は工業都市でしたが、愛媛県の他の都市は無差別爆撃を受けたのに対し、新居浜は昭和20年6月まで1回も爆撃を受けていない理由を藤田さんは捕虜収容所を米国が知っていたと推察しています。

詳しくは社友会ホームページをご覧ください。

社友会関東支部 2025年度 行事予定		—社友会活動に参加して健康寿命を延ばそう♪—	
日時・開催時間	行事	開催場所	会費・その他
1月23日(木) 12:00~14:00	新年会・長寿慶祝会	ホテルグランドヒル市ヶ谷 東館2F「白樺」 【着席ビュッフェ形式(円卓)】	本部と共催 実施しました。
4月8日(火) 12:00~14:00	春の集い	未定(ランチパーティーで企画)	企画 会費:未定
4月、5月頃 日時は未定	【臨時行事】 マイク真木トーク&ライブ ショー鑑賞会	アイビーホール青学会館 3F シノメ 社友会行事としてライブ席を確保しての参加 (家族参加も可能)	応募人数15名先着順です。 会員:7,000円位 家族:8,000円位
5月28日(水) 14:00~	【臨時行事】 鉄道博物館見学会	さいたま市大宮 JR 東日本鉄道博物館 見学会後は大宮駅界隈で懇親会	入場料1,600円+交通費 懇親会:約4,000円
9月25日(木) 12:00~14:00	ビアパーティー	未定	企画 会費:未定
11月11日(火) 12:00~14:00	秋の集い	未定(ランチパーティーで企画)	企画 会費:未定
11月26日(水) 時間は未定	【臨時行事】 宇都宮 LRT 見学会	宇都宮市(LRT 見学乗車&餃子で懇親会)	企画 会費:未定
6月12日(木) 11:00~14:30	第37回全国大会	東京開催 会場:ホテルグランドヒル市ヶ谷 東館 講演会 11:00~12:00@3F「翡翠」 懇親会 12:30~14:00@2F「白樺」	本部主催、関東支部協力 会費:6,000円

* 定例行事の他に3つの臨時行事を企画しました。臨時行事は、日時、内容を変更する場合があります。

* 2月、3月、7月、8月、10月、12月の支部行事予定はありませんが、[臨時会等を開催する場合は、原則として「社友会ホームページ」にてお知らせ致します。](#)

* 未定の部分は決まり次第、行事予定表を改定し、最新の「社友会ホームページ」、「関東支部だより」や事務局からのお知らせをご覧ください。